



IMAGINE  
ROTARY

## 浜松ハーモニーロータリークラブ週報

No.1082 2022.07.20 (水)

2022~23年度 RI 会長 ジュニファー E. ジョーンズ  
RID2620 ガバナー 浅原 諒蔵 (静岡ロータリークラブ)

Hamamatsu  
Harmony RC  
Weekly  
Bulletin

### 会長挨拶

加藤健司

皆様、改めましてこんばんは。  
本日は国際ロータリー第2620地区静岡 RC 浅原諒蔵ガバナーによるガバナー公式訪問の予定でしたが、浅原ガバナーの体調不良により延期となりましたので静岡第5グループの坂田茂ガバナー補佐に相談し、ガバナー補佐に地区の方針等についてお話いただくことになりました。また、米山奨学生のジュンソンさんもようこそお越しくございました。今年度の地区の運営方針は「絆を深めて、ロータリー活動を再開しよう」です。又、今年度も永遠の課題である会員増強・維持が当クラブの最大の課題であると思います。現在会員数も31人と少数で、クラブ設立から24年目と伝統があるわけではありません。ただし、少数であるがゆえ会員同士の絆が強い、古くからの伝統がないゆえ柔軟な対応が可能というような強味もあります。その上で、新しい会員を柔軟な対応にて増やしていきたいと思っております。そのためには、皆が楽しく、入りたくするような例会のプログラムを企画していきます。早速、来週には落語家の林家きりんさんを招いての落語例会を予定しており、入会候補者を招いております。皆で歓迎し、楽しそうな雰囲気をつくり、入会候補者が入会したくなるようなクラブになるよう皆様ご協力をお願いいたします。また、奉仕活動につきましては、継続事業である「青色回転灯防犯パトロール」「ムンド・デ・アレグリア学校奨学生支援事業」はもとより、新規の事業発掘を入会年度が浅い会員が中心となります。奉仕活動へより多くの会員が参加することによりクラブを活性化させ、それが会員増強・維持にもつながっていくと信じております。話はかわりますが、7月16日・グランシップにて財団セミナーが開催され、久米幹事、影山忠弘担当委員長と参加させていただきました。パストガバナーの安間財団委員長、中村ガバナーエレクトのお二人が壇上にてエンドポリオの赤い T シャツを着て並んでいたため、ハーモニーの例会に参加しているような、不思議な感覚をもちました。あらためて影山担当委員長よりご報告の機会を予定しております。本日も皆様のためになる例会となりますことを願ひまして挨拶とさせていただきます。



### プログラム

「坂田茂ガバナー補佐訪問」

今年度の RI 会長のテーマ「イマジン」  
2620 地区浅原ガバナーの地区方針は、『絆を深め、ロータリー活動を再開しよう』  
今一度、懇親会など、親睦を深め、絆を深め、大いに活動を盛り上げていきたいとの考えです。ロータリー活動の根源である奉仕活動を再開させ、公共イメージを強化して、ロータリーブランドを高めたい。そのための活動を支援したい。



次に、第5グループの運営についての方針は、

- ① 『イマジン ロータリー』 世界に起こる変化を想像しながら、大きな夢を描き、ロータリーが持っている力を活かす
  - ② その『起こる変化』とは、平和の推進、疾病との闘い、水と衛生、母子の教育、地域経済の発展、環境の保護
  - ③ 『ロータリーが持っている力』です。
    - ・ロータリアン一人ひとりが持っているもの
    - ・熱意、情熱、経験、ノウハウ、技術、相手を思う心、資金
    - ・ロータリアン同士のネットワーク、繋がり
- そのための具体的な課題は

- ① ロータリーにおける女性会員の割合を3割に
- ② 適応と改革；会員自身にとって、自分がロータリー活動の中で、どのような役割を持たされているかを常に自覚し、継続させていくことこそが、会員増強・維持に繋がっていくことと考えます。
- ③ 変化を受け入れる：新しいクラブモデルの受入れ  
最後に、皆様にご協力いただきたい大きな2本の事業が、「天浜線人と時代をつなぐ花のリレープロジェクト」と『ウクライナ支援』です。どうぞ、よろしく申し上げます。

### 幹事報告

配布物；会費請求書

回覧：ガバナーエレクト事務所より地区委員推薦文書  
次回例会のご案内

### スマイル

加藤健司・久米康弘 (坂田 d ガバナー補佐、本日はご指導よろしくお願ひいたします) 安間みち子 (坂田ガバナー補佐のご訪問を歓迎します。今年度のご活躍を期待します) 竹内恵子 (坂田ガバナー補佐、ようこそお越しくございました。今年度のご活躍を期待申し上げます)



浜松ハーモニーロータリークラブ

〒432-8507 浜松市中区東伊場1-3-1 グランドホテル浜松内

Tel: 053-413-1782 Fax: 053-413-1781 e-mail: hhrc@plum.ocn.ne.jp